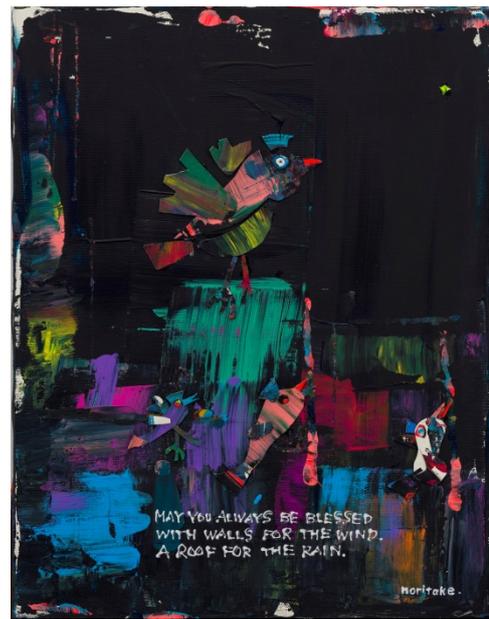


【開催概要】



1. 《とりのうた③》2014年

公益財団法人佐川美術館（所在地:滋賀県守山市）では、春季企画展「木梨憲武展 Timing—瞬間の光り—」を開催いたします。

2014年から2016年にかけて全国8会場を巡回し、大きな話題を呼んだ「木梨憲武展×20years INSPIRATION—瞬間の好奇心」を契機にアーティストとして高い評価を受けた木梨憲武は、2018年6月、自らも得意とするストリートカルチャーの発信地、イギリス・ロンドンでの個展開催を実現するなど、ますます活躍の場を広げています。本展では、ロンドンで披露した新作を中心に、絵画、ドローイング、映像、オブジェなど、表現方法に縛られない150点以上の作品を展示します。さらに自由に、さらに鮮やかになった作品をぜひご覧ください。

展覧会実施概要

- ◆名称：「木梨憲武展 Timing—瞬間の光り—」
- ◆会期：2019年4月6日〔土〕～5月19日〔日〕
- ◆開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ◆休館日：月曜日（4/29、5/6は開館）、5/7
- ◆入館料：一般¥1,000（¥800）／高大生¥600（¥400）（ ）内は20名以上の割引料金
中学生以下は無料 ※ただし保護者の同伴が必要
※ 専門学校・専修学校は大学に準じる
※ 障害者手帳をお持ちの方（手帳をご提示ください）、付添者（1名のみ）無料

〔主催〕公益財団法人佐川美術館 〔特別協力〕コッカ 〔協賛〕ソニー・ミュージックエンタテインメント

〔後援〕滋賀県、滋賀県教育委員会、守山市、守山市教育委員会

〔協力〕SGホールディングス株式会社、佐川急便株式会社、佐川印刷株式会社

〔企画制作〕imura art planning、産経新聞社

〔展覧会公式HP〕<http://www.kinashiten.com/>

木梨憲武展 Timing —瞬間の光り—

■ 木梨憲武 プロフィール&画歴

木梨憲武(1962年～)、東京生まれ。

とんねるずとして活躍する一方、アトリエを持ち画家としても活動している。

1994年に「木梨憲太郎」名義で名古屋で開催した初個展『太陽ニコニカ展』から日本国内では今回で実に9度の個展を開催。海外では2015年にニューヨーク、2018年にロンドンと2度の個展も開催し話題を呼んだ。



★木梨憲武さん画像/撮影＝杉田裕一

個展

- 1994 太陽ニコニカ個展__名古屋[PARCO]
- 2000 きなしのりたけのてんらんかい個展__東京[フジテレビ]
- 2002 SCORE 個展__東京[代官山ヒルサイドフォーラム]
- 2003 GO WITH THE FLOW 個展__東京[代官山ヒルサイドフォーラム]
- 2008 木梨憲武 色の世界展__京都[美術館「えき」KYOTO]
- 2010 NORITAKE KINASHI SPOT AOYAMA TOKYO 2010__東京[フォーラムギャラリー]
- 2013 木梨憲武美術館 2__京都[美術館「えき」KYOTO]

2014-2016

木梨憲武展×20years INSPIRATION—瞬間の好奇心

東京[上野の森美術館]／石川[金沢 21 世紀美術館・市民ギャラリー]／岩手[盛岡市民文化ホール]／
兵庫[兵庫県立美術館]／長崎[長崎県美術館・県民ギャラリー]／福岡[福岡アジア美術館]／
岡山[岡山シティミュージアム]／沖縄[沖縄県立博物館・美術館]

2015 Noritake Kinashi in New York__ニューヨーク[hprp GALLERY NEW YORK]

2018 Noritake Kinashi London Exhibition -moment-__ロンドン[Protein Studios]

2018-2020

木梨憲武展 Timing—瞬間の光り—

大阪[大阪文化館・天保山]／石川[金沢 21 世紀美術館・市民ギャラリー]／ 広島[奥田元宋・小由女美術館]／
大分[大分県立美術館 OPAM]／岡山[岡山シティミュージアム]／滋賀[佐川美術館]／秋田 [秋田アトリオン]／静岡／
愛知[松坂屋美術館]／長野[北野カルチュラルセンター]／愛媛[あかがねミュージアム]／福岡／
長崎[長崎県美術館]／福井／東京[上野の森美術館]

グループ展

- 2003 第 114 回アンデパンダン展__フランス
- 2008 AFWP 2008 JAPAN 第三回世界平和美術祭典__神奈川
- 2009 TOKYO! TOKYO!! TOKYO!!! 展__東京

プロジェクト参加

- 2014 ヨコハマトリエンナーレ 2014《アート・ビン》__神奈川[横浜美術館]
- 2014 Bright Christmas 2014～Disney TIMELESS STORY ここから始まる、終わらない物語。～__東京

みどころ

■ 木梨さんの描く作品は、親しみやすいものばかり！

「いいタイミングで、ことが起こると表現したくなる！だから絵を描いて表現する事はとても自然な作業です。かたちになっていく時間はとても幸せです。」と語る木梨さん。木梨さんが手がける作品は枠にとらわれず、描くモチーフも「手」や「家」といった、私たちの身近にあるものが対象になっています。美術に関する知識がないと作品が理解できない、というお悩みはノープロブレム！見る人に純粋な気持ちで鑑賞いただきたい作品ばかりです。ハートフルな雰囲気作品からは、木梨さん自身が普段から感じている「描いて表現することの楽しさ」が伝わってきます。

■ LiLiCoさんと木梨さんの楽しいトークが聞ける音声ガイドで展覧会を楽しもう！

木梨さんのアート、その世界観をより楽しむための音声ガイド。木梨さんご本人と映画コメンテーターのLiLiCoさんの軽快なトークでご案内します。

インスピレーションの源、制作方法、作品のテーマなど、創作にまつわる様々なエピソードがたっぷり。ラジオ番組を聞いているように、お二人と一緒に展覧会を回っているような気分が味わえます。

聞いた後には必ず笑顔になれる音声ガイド、ぜひ鑑賞のお供にご利用ください。



貸出料金：1台 ¥550(税込)

ガイド制作：(株)アコースティガイド・ジャパン

イベント情報

ワークショップ「私だけの妖精さん♪ つくろうフェアリーズ！」

木梨さんがダンボールやお菓子のパッケージを切り貼りして作った妖精たち「フェアリーズ」にちなんで、同じ材料で自分だけのオリジナルの妖精さんを作ってみよう！

■開催日：4月13日(土)・14日(日) ■時間：10:00~15:00 ■定員：なし

■対象：全年齢 ■会場：佐川美術館渡り廊下 ■参加費：無料（※別途入館料は必要）

※当日会場にて受付いたします。

※材料がなくなり次第、終了いたします。

※作家の来場予定はありません。

主な出品作品



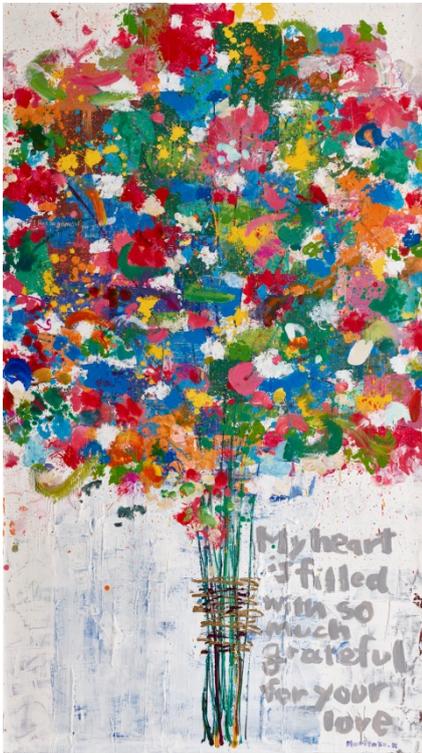
2.



5.



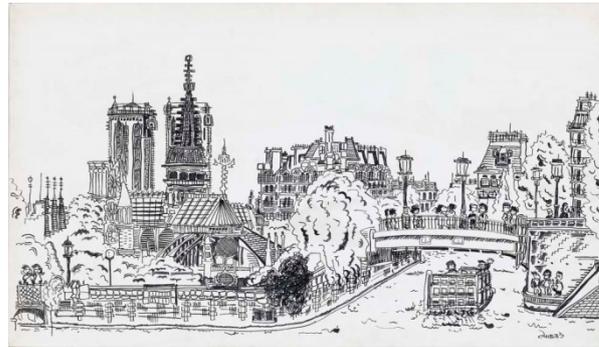
6.



3.



7.



8.



4.

【作品画像】

2. 《REACH OUT》2018 年

3. 《感謝》2013 年

4. 《OUCHI—光り》2017 年

5. 《Mt. FUJI》2015 年

6. 《Flower》2018 年

7. 《窓》2015 年

8. 《セー又川》1994 年

掲載画像すべて ©NORITAKE KINASHI

●広報用写真について

本プレスリリース中に掲載している画像データ(キャプションが赤字の作品)をご用意しております。画像データをご希望の方は、同封の作品画像使用申込書(プレゼント用招待券申込付)に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申込ください。当館ホームページ(<http://www.sagawa-artmuseum.or.jp/press/>)から画像申請も受け付けております。その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください。なお、作品画像につきましては、当該展覧会の広報以外でのご使用はお断りしております。トリミングなどの画像の加工はご遠慮ください。また、申込書に記載しておりますキャプションの表記もお願い致します。

●プレゼント用招待券について

読者・視聴者・リスナーへのプレゼント目的にかぎり、本展覧会会期中有効のご招待券を10枚までご提供させていただきます。ご希望の方は同封の作品画像使用申込書(プレゼント用招待券申込付)に必要事項をご記入の上、当館までファックスまたは下記担当者宛にメールでお申込ください。

◆交通のご案内:

お車ご利用の場合

駐車場有 70 台、美術館入館者は無料

- 名神高速瀬田西 IC から湖周道路経由 (約 30 分)
- 名神高速栗東 IC から守山栗東線経由 (約 30 分)
- 名神京都東 IC から湖西道路 (真野 IC)・琵琶湖大橋経由 (約 30 分)

鉄道ご利用の場合

- JR 琵琶湖線守山駅から路線バス「佐川美術館」下車 (約 35 分)
- JR 湖西線堅田駅から路線バス「佐川美術館」下車 (約 15 分)

◆連絡先◆

公益財団法人佐川美術館

〒524-0102 滋賀県守山市水保町北川 2891

TEL:077-585-7800/FAX:077-585-7810

企画担当学芸員 : 馬場 まどか(ばば まどか)

m_baba004@sagawa-artmuseum.or.jp



作品画像使用申込書

佐川美術館 宛 FAX / 077-585-7810

申込日 2019年 月 日

<p>作品画像の露出・掲載等ご使用にあたっての注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 申請された方法、目的以外には使用しないでください ● 掲載誌・紙は資料として1部以上お送りいたしますよう、お願い致します ● その他の画像が必要な場合は、企画担当者までご連絡ください
<p>使用作品</p>	<p> <input type="checkbox"/>1. 《とりのうた③》2014年 <input type="checkbox"/>2. 《REACH OUT》2018年 <input type="checkbox"/>3. 《感謝》2013年 <input type="checkbox"/>4. 《OUCHI—光り》2017年 <input type="checkbox"/>★. 木梨憲武さん写真画像 「撮影=杉田 裕一」 </p> <p> <small>※ご希望の作品にチェックを入れてください。 ※1~4の作品画像使用の際は、上記キャプションと下記著作権表記をお願いします。</small> </p> <p> <small>※著作権マーク「©NORITAKE KINASHI」</small> </p> <p> <small>※木梨憲武さん写真画像使用の際は、撮影者及び著作権表記をお願いします。</small> </p> <p> <small>※作品画像使用については、版權先の確認が必要になります。 原稿は企画担当者まで必ずお送りください。 確認に期日を要するため、お早めにお問い合わせください。</small> </p> <p style="text-align: right;">計 _____ 枚</p>
<p>媒体名</p>	
<p>貴社名</p>	
<p>ご芳名(ご所属)</p>	<p style="text-align: center;">(_____)</p>
<p>ご連絡先</p>	<p>ご住所:(〒 _____)</p> <p>e-mail: _____</p> <p>TEL: _____ FAX: _____</p>
<p>発行(掲出)予定日</p>	<p style="text-align: center;">年 月 日 号</p>
<p>使用形態(○印)</p>	<p style="text-align: center;">Web サイト / 印刷物(カラー / モノクロ)</p>
<p>招待券希望枚数</p>	<p style="text-align: center;">読者プレゼント用として、招待券 _____ 枚</p> <p style="text-align: center;"><small>※ 枚数は10枚以内でお願いいたします。ご了承ください。</small></p>